

# 一般質問

## 市政全般にわたり18人の議員が質問 (要旨を掲載)

### 芹沢公園の森を守るために

沖永 明久 議員 《会派に所属しない議員》

芹沢公園の樹林地では各所で土砂の流出が見られ、このまま放置すれば谷戸の崩壊にもつながりかねない深刻な状態です。その原因は、一つは雨水処理の問題。雨水排水施設がほとんどありません。二つ目は、林床の裸地化。間伐や除伐、下刈りなどの適正な森林管理が行われていないことによるものです。

その対策については、中長期的には雨水排水施設を整備する必要があります。当面の対策では、東側駐車場の浸透性舗装が経年劣化で浸透性が低下していますので、改修すること。また、雨水浸透ますの増設や間伐した木や下刈りした枯草などによる土留めの設置が必要です。

森林管理については、周期的な伐採や間伐などによる適正な管理を行うべきです。かつて里山が守られてきたのは、自然と人間の活動とのバランスによって維持されてきたことを肝に銘じる必要があります。

さらに、以上の対策を進めて行く上で、行政事務を改善する必要があります。一つは芹沢公園の理念を実現する管理運営方針を定めること。二つ目は、公園の管理運営を市民協働で行う仕組みづくりを行うことです。以上の点について、当局の所見を伺います。

**都市部長** 雨水処理対策は必要だと考えます。ご提案いただいたことについては、谷戸の保全のため進めて参ります。森林計画については、ボランティアの方々の協力を得ながら適正な管理に努めます。

### 待機児童解消について

安田 早苗 議員 《公明党》

昨年成立した子ども・子育て支援3法により、小規模保育や保育ママなど多彩な保育支援が拡充され、2015年に子ども・子育て支援新制度がスタートします。本市には

保育園が公立、私立合わせて18園、認定届出施設2園と近隣他市に比べ多い方ではあります。また、まだ待機児童の解消には至っていません。優先度の低い家庭は何年待っ

ても入れず、仕事をしたくてもできないお母さんたちにとっては待機児童の問題は切実であり、特に1歳児から2歳児の低年齢児の受け入れ不足が深刻です。第4次総合計画の中の「平成32年までに待機児童をゼロにする」との目標の実現に向けて当局の取り組みを伺います。

また、小規模施設あるいは保育ママなどの家庭的保育が、これからのニーズに有効であると考えますが当局の見解を伺います。

**福祉部長** 平成26年4月に小田急相武台ビルに新たな保育園を開所する準備が進められています。また、老朽化した保育園の建てかえに向け、

### 大型商業施設出店に伴う 渋滞対策を

上沢 本尚 議員 《公明党》



相模が丘周辺道路について、まず、辰街道の東電の資材置き場部分に昨年度100メートルほど歩道が設置され、大きく改善されました。地元としては大変に喜んでおり、担当当局の粘り強い取り組みに感謝を申し上げます。さらに引き続き取り組みをお願いします。

次に、市民球場から二ツ塚線に抜ける市道相模が丘181号線については、ご存じのとおり狭隘で乗用車がすれ違える道路ではありません。安全性や道路事情を考えると、一方通行にすべきと考えますが、ご見解を伺います。

また、大きな課題はやはり、日産カレスト座間地区の再開発における大型商業施設出店による県道50号座間大和線ほか周辺道路への影響です。県

整備計画を進めています。公立保育園を民間移管することで国の補助制度を有効活用し、保育園の整備を進める中、待機児童ゼロを目指したいと考えています。

小規模施設や家庭的保育については、待機児童が低年齢児に多いことから有効と考えます。今後の待機児童の推移を視野に入れ、本市にとって待機児童対策として有効な施策かどうか研究したいと考えています。



道50号にあふれた車は必ず相模が丘の生活道路へ侵入してきます。小松原交差点の渋滞緩和と相模が丘の生活道路への流入防止のため、一つずつ規制するなどの取り組みをお願いしたいと思いますが、ご見解を伺います。

**都市部長** 市道6号線の歩道は、用地協力が得られましたらできる限り早く整備に努めてまいりたいと思います。

市民球場南側の市道相模が丘181号線の交通規制については、今後、交通管理者である座間警察署と協議し、検討してまいりたいと考えています。

大型商業施設出店に伴う相模が丘の生活道路への通行車両の流入については、何らかの対応が必要と考え、交通規制等について警察署と調整してまいりたいと思います。

### 『ひばりが丘・小松原地区』の 雨水対策促進を

吉田 義人 議員 《新政いさま》



住宅の増加や敷地のアスファルト化に加え、異常気象による突発的な集中豪雨等により、雨水被害が深刻化しています。ひばりが丘・小松原地区は引地川流域ですが、引地川の河川整備とひばりが丘幹線下水道の整備が遅れており、浸水被害などの改善の見込みが立っていません。流域対策が見込めない以上、現在とれる手だては治水対策です。

ひばりが丘三丁目遊水地の一部は借地で、現在の借地契約の解除条項では契約解除の申し出があると遊水地の運営が担保されずリスクが大きいため、地権者のご理解を頂きながら見直す必要があります。また、大和市側に残っている遊休地の活用を、同じ被害に遭っている大和市と協力し、地権者と交渉していくことを考えています。

上下水道部長 市境付近の雨水対策は共通の問題であり、大和市と協議してまいりたいと思います。遊水地の確保は財政的に難しく、運営安定化に向け借地契約内容を研究してまいりたいと考えています。

**市民部長** 冠水や浸水の被害に有効な土のうステーション設置を検討します。

**総務部長** 今年度または来年度には、元自衛官を任用したいと考えています。

### 災害時における危機管理体制

芥川 薫 議員 《新政いさま》



昨今は温暖化などの影響により、爆弾低気圧をはじめゲリラ豪雨などの風水害にも見舞われています。4月6日には本市においても1時間当たり61ミリの雨量が観測され、床上・床下浸水、道路冠水など、40件の被害報告がありました。このような地震、風水害など自然災害に共通して必要なことは、いかに迅速かつ的確な対応をすることです。

第一として、指揮命令系統の組織体制があります。同時に、その組織体制が災害時にいかに

に確実に機能を果たすかが求められます。現在、本市においても災害対策本部組織体制がとられているわけですが、さらに万全の対策を確立しておくことが必要と考えます。

そこで、地震並びに風水害など厳しい災害現場などで活動された方や、専門的な知識を持ち総合的にその対策に当たられてきた自衛隊OBの方などを採用し、そのもとで新たに危機管理室を設置するべきだと考えますが、そのご所

## 議会日誌

- 5・15 議会改革特別委員会
- 22 全国市議会議長会第89回定期総会：東京都千代田区
- 23 長野県東御市議会行政視察来庁
- 24 議会運営委員会代表者会議
- 28 厚木基地周辺市議会基地対策協議会総会
- 31 第2回定例会本会議
- 6 第2回定例会本会議
- 7 第2回定例会本会議
- 10 第2回定例会本会議
- 11 第2回定例会本会議
- 13 企画総務常任委員会健康福祉常任委員会
- 14 教育市民常任委員会都市環境常任委員会
- 17 基地対策特別委員会
- 17 基地対策特別委員会
- 17 議会改革特別委員会
- 20 議会運営委員会
- 24 第2回定例会本会議
- 24 議会だより編集委員会
- 25 高座清掃施設組合議会第1回臨時議会
- 26 基地対策特別委員会行政視察：宮城県東松島市、航空自衛隊松島基地（27）
- 28 大和斎場組合議会第1回臨時議会
- 7・1 全国市議会議長会基地協議会第79回理事會：東京都千代田区
- 3 厚木基地周辺市議会基地対策協議会行政視察：福岡県行橋市、航空自衛隊築城基地